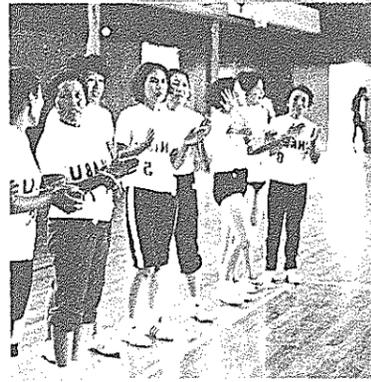




先生はユニチカ貝塚



4年後の 家族の

□……昨年は松山、ことしは市の体育館と、四国大会は連続出場というわけですね。

▼ そうすると賞状やトロフィーなどたくさんもらっているでしょう。

▼ はじめは簡易バレーでしたので、賞状もありませんでした。賞状は現在十七枚あります。それに優勝カップやタテなどもいただきました。

▼ 優勝カップで一杯やったこともありますよ。(大笑い)

▼ 最初に優勝したときは、各戸をまわしました。

● 話された人たち 順不同

- 橋詰之夫、福重 信、橋本 淑、橋詰早苗、井上貴子、井上洋子
- 福重百代、久万和枝、橋詰妙子、浜田光子、浜田和子、野中美苗
- 浜田まり子、沢田満智子
- 広報委員・山本尚一、藤本茂樹、浜田弥芳、武市憲男、東村達夫

先生はユニチカ貝塚

□……二晩ぐらい泊めて、次へまわすというようにして……。

□……女子のバレーをみていますと回転レシーブなど、男子顔負けのプレーがありますね……。

▼ オリンピックの選手のように器用にはいきませんが、やりますよ。(大笑い)

▼ 中学校や高校でバレーの経験のある人は四人だけです。ルールが変わっていますので、むかしやった経験のある人も、もたらやりなおしですね。

▼ かつて全然経験のない人が

▼ わたしのところも最初はモーレツな反対がありました。

▼ 家庭をあげて練習に行くときは、子どもが大変さっていました。だから、ときどき子どもも一諸につれて行きました。そうすると子どもが理解してくれて、「行ってらっしゃい」ということになりました。

□……ユニホームやボールなどの経費は、どのようにしていますか。

▼ 発足したときは、農協が買ってくれました。

あと個人負担でユニホームなどはつくっています。ズボンはずいぶんいいので、もう何枚もかえ

▼ ショートパンツはいいと思いますよ。(大笑い) 見ても若さを感じられます。

▼ 婦人会のクラブ活動として、一万三千五百円の年間予算をくんでいます。昨年、松山の四国大会へ行くときには、洗剤を販売してその利益やカンパなどをあてました。

▼ やりやすいですね。

▼ ミュンヘンのオリンピックをみても、テレビ放送が面白いのです。一般の人は、何点とったかというぐらいの興味ですが、バレーをやっていると内容がよくわかるので……。

▼ 昨年、ユニチカ貝塚チームに直接指導を受けたことがあります。そのときの人たちがオリンピックに参加しているの、いっそう興味深いですね。

▼ オリンピックの選手にも、ほめられた人が数人いますよ。

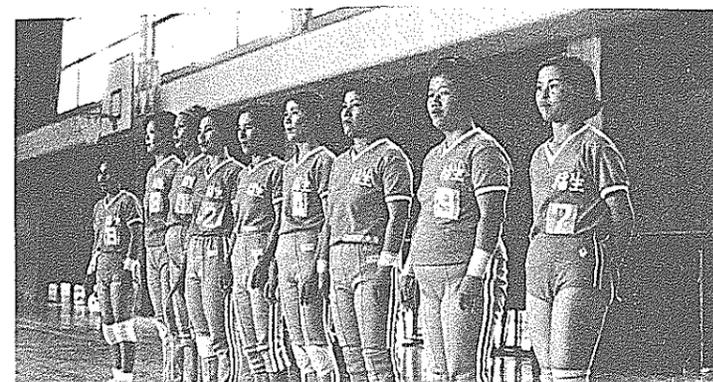
▼ ユニチカ貝塚とつきあいがあるとは驚きました。

四年後のオリンピックを期待したいですね。(大笑い)

農作業にもチームワーク

□……地区の婦人会活動などもバレーのフアイトでやっておられることですが、チームワークを大切にゲームだけに、いろいろな面が表れていると思えますが……。

稲生のママさんバレーをたずねて



オリンピックへ? 理解のもとに

□……市民体育大会をあしたにひかえて、貴重な時間をさいていた

だきありがとございます。

▼ 稲生バレーも、ようやく軌道にのりかけたところですが、みんなが親しむためには、まだまだというところだろうと思います。

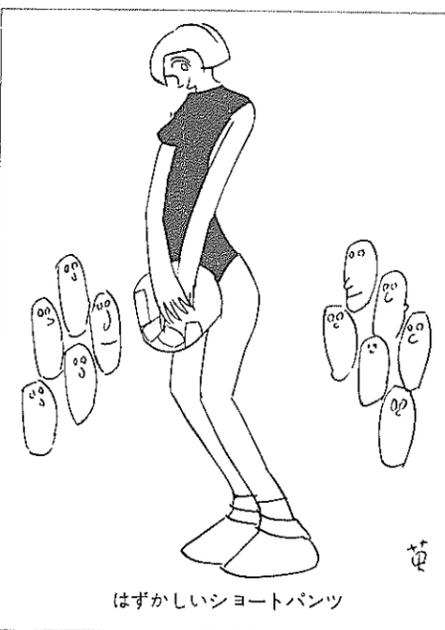
バレーボールの歴史は、古く一八六〇年にアメリカではじまったそうですが、稲生のママさんバレーのはじまったのは、いつごろからですか。

▼ 昭和四十四年、井上洋子さんが婦人会の副会長のときです。婦人会の学習活動としてとり入れたのがはじまりです。

▼ タイミングよく岡豊、三和がチームをつくってやっていました。

年長者は四十五歳

家庭のなかにスポーツを……。楽しみながら体力づくりをしていこうと婦人のバレーボールが花ざかりです。家庭婦人が仕事や家庭の大役を消化して、そのうえスポーツに親しもうというのですから、いろいろ足をひっぱるものもあります。しかし、この稲生チームには、そんなカゲはどこにもみあたりません。若アユのようにピチピチして、満面にえみをたたえている姿は、家族の理解にしっかりささえられた自信みちいなものを感じます。では、その自信のいずみとは……。



はずかしいショートパンツ

し、市のバレーボール連盟が、とても力を入れてくれました。

▼ 最初の試合は、三回練習しただけで優勝しました。そのときはつかれて、はいも立ちも、できない状態でした。(笑い)

そのときの人は、ほとんど今でも残っています。

▼ いま一番若い人は、浜田みつ子さんで二十七歳。年とっている人は四十五歳です。親子ぐらいのちがいがありません。(笑い)

▼ Bチームには四十歳以上の人が七人います。これは非常に「ねうち」のあることだと思いますよ。

▼ 子どもが小さいときは、主人がいやがりますね。家族の理解がないと、なかなか続かないものです。

▼農協婦人部でもバレーチームが主力になっています。婦人部長も、いま久方相模さんがやっていますが、バレーチームが幹部をずっと独占しています。

▼農協婦人部と婦人会は同じメンバーで構成しているわけですね。そうすると、なかなか活動が期待できそうですね。

▼チーム間の交流がよくいきまといっています。

田植、稲刈り、キャベツの植付けなどのときは、手伝いに行きます。お互いに助け合っているという意識が高くなりました。

▼人手の少ないときですので、助け合わなければ、つかれてしまっている練習や試合にも出られなくなりますので。



田植もチームワークで

二十歳も若い体力

□……市民の体力づくりの一環として、ママさんバレーが大変な人気になっていますが、健康のうえからはどんなものでしょう。

▼胃が悪かったり、肩がこった

□……市民の体力づくりの一環として、ママさんバレーが大変な人気になっていますが、健康のうえからはどんなものでしょう。

▼胃が悪かったり、肩がこった

練習はすべて夜間

□……それぞれ仕事もあり、家庭のこともありますが、なかなか婦人がバレーに親しむということは大変なことですね。

▼練習は年中、休みなしでやるわけですか。

▼農はん期ときは、だいたい

休みがちですが、農家でない人もいますので、冬でも夏でも休まずにやります。

試合のあるときは、週二回くらいやります。

▼練習はすべて夜間です。日曜日といっては休間ではありません。兼業農家が多いわけですから、日曜日に仕事を休むと、主人が仕事を休まなければならない。(大笑い)

りしていましたが、すっかりなくなりしました。

▼胴と腕が大きくなって……

わたしは、かえって肥満体になったみたいです。(大笑い)

▼体力テストの結果、二十歳代へ入った人がほとんどでした。たしかに体力的に若くなりましたね。

▼わたしは四十歳を越していますが、二十歳代でした。(大笑い)

▼たしかに若くなりますね。(金員同感)

□……逆に身体をこわしたようなことは……

▼アキレス腱(けん)を切りました。四国大会へ出場するためにあまり必死になってやりすぎました。

▼三日間の特訓で、少しきつかったですね。つかれたり、限界以

三枚組写真 伸びゆく南国市

写真コンテスト
しめきり・米年一月三十一日
きまり・白黒四ツ切り判
市長賞一万円ほか

市民憲章の標語募集

しめきり・十一月二十日
きまり・市のあるべき姿や目標を五章程度で簡単に記述

なにも練習しなければならぬので、その辺のところが考え方によると思っています。

▼半年なり一年なりやっている人の中へ入れば自分が下手なことはわかってはいると思いますが、上手にやっている人を見ると不安になるようですね。

みんなが気軽に参加を

□……ママさんバレーの趣旨からいうと、各部落の対抗ができるような広い層をそだてたいと思えますね。

▼ことは部落対抗を計画してはいます。一部の選手だけでなく、だんだんそうなっていくと思えますよ。

▼ことは大森、圃豊地区で部落対抗をとり入れましたね。

みんながレクリエーション的にやれるようにしたいものです。

▼バレーの人口をふやすためには、いろいろやってみようかな。

あるときには、選手はみんなをきいてはかかん、やったことのない人だけを集めてやったことありません。

▼しかし、稲生から二チームが参加できるということは、かなり層が厚いということですね。

▼監督の橋詰之夫さんのご努力

しかし、上手な人たちははじめから上手ではなかったわけですから、つづけてやればやれるなあと感じると思います。

▼いま、こうして残っている人たちも、かつてはそんな不安のなかから一人、二人と残った人たちですから……

身近かに体育館を

□……楽しみながら体力づくりをすすめていくためにも、できるだけ多くの人が、気軽に参加できるようにしたいものです。

そのためには施設とか場所の問題が起ってくると思いますが……

▼稲生小学校の校庭に照明をつけてやっています。雨天のときなどは、校長先生の好意で講堂を借りていますが、ほとんどすると

▼体育指導員の春田昌男さんにも、技術的な指導をずっと受けてきました。

▼楽しみながら体力づくりをすすめていくためにも、できるだけ多くの人が、気軽に参加できるようにしたいものです。

そのためには施設とか場所の問題が起ってくると思いますが……

▼稲生小学校の校庭に照明をつけてやっています。雨天のときなどは、校長先生の好意で講堂を借りていますが、ほとんどすると

をわったときは驚ろきました。

▼戦々恐々。(せんせんきょうきょう)として思いついて練習ができません。

なんとしても体育館がほしいですね。(金員同感)

▼バレーの人口をふやすためには、やはり近くにだれでも参加できる体育館がほしいですね。

▼わたしたちが小学校の体育館を使わしてもらったのは二の次ですが、小学生にとって今の講堂では無理です。雨天のときなど思い切り体操のできる体育館を、ぜひつくってやってほしいものです。(金員拍手)

▼稲生小学校は三百人ぐらい生徒がいますが、いまは百九十八人に減っているそうですね。

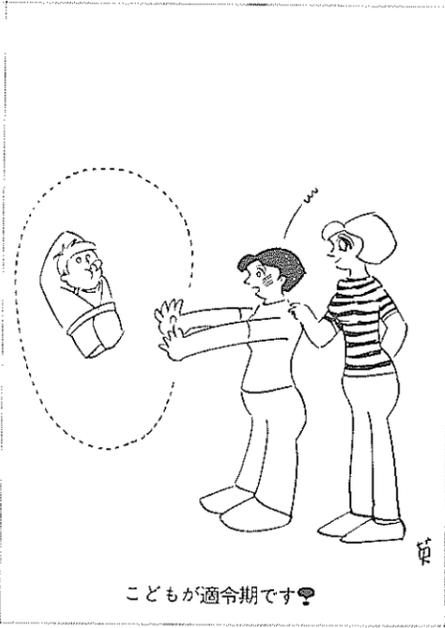
立派な体育館に改築するためにも、子どもをふやさないでほしいですね。(大笑い)

この間、奥さんが六十六歳、ご主人が八十歳で子どもが生まれたというニュースがありましたよ。

▼自分の子どもが適令期ですのうで……。親が子どもをつくらなければ大変です。(大笑い)

▼自分が子どもを産んでいてはバレーなど、しりゆけになりません。(また大笑い)

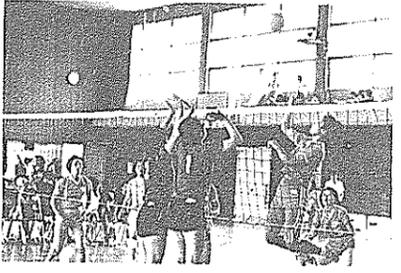
□……おばあちゃんも嫁さんもお孫さんも一諸にバレーができるようになれば楽しいですね。



子どもが適令期です

やっていると、本当にいいですね。うらやましいと思えます。

▼床が抜けそう……。ちよつとハッスルするとガラスをわってしまつ、一発で蛍光灯



スポーツ教室 (市民体育館)

バレーボール	毎週月曜日	午後5.00~7.00
バドミントン	毎週木・金曜日	午後5.00~7.00
空手	毎週火・土曜日	午後5.00~7.00
卓球	毎週水・木曜日	午後5.00~7.00

体育の秋です

みんながスポーツに参加しよう

